



東北大学

東北メディカル・メガバンク機構
地域子ども長期健康調査事業



宮城県小・中学生の

健康アンケート調査

を実施します



2014年6月



【調査の目的】

アンケート調査は、東日本大震災後、子どもたちの病気が増えたり、症状がひどくなることがあると考えられているため、

- ① 子どもたちの健康の実態を把握して、対策を立てること。
- ② 心配な点のあるお子さんへの、適切な支援を行うこと。
- ③ 最先端の医学的支援によって、症状や予後が良くなるお子さんをいち早く見つけること*。を目的として実施します。

* 診断上必要あるいは難治性疾患で新たな治療法開発が必要な場合、保護者の同意のもと遺伝子解析を含む詳細な検査を実施して、最先端の医学的支援を該当するお子さんに行うことがあります。

【対象】

県内*の公立小学校の2・4・6年生、公立中学校の2年生。

* 気仙沼市、白石市、名取市、角田市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、七ヶ浜町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町

【実施方法】

- ・ 2014年6月に県内の各公立小中学校でアンケートを配布します。
- ・ 保護者の方がご記入のうえ、6月20日(金)までに、ポストに投函してください。

記念品進呈

調査票の結果をお送りするときに、

記念品 **7色芯の鉛筆**

を同封いたします。



【実施主体】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
地域子ども長期健康調査事業

実施主体：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

協力：宮城県・宮城県教育委員会

事業経費：文部科学省・復興庁／事業費

【お問い合わせ】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
地域子ども長期健康調査事業事務局

〒980-8573 仙台市青葉区星陵町2-1

電話：022-718-5163



tommo

検索

www.megabank.tohoku.ac.jp